

目次

- [マイク](#)
 - [マイクの種類](#)
 - [ステレオミキサーとマイクミュートの解除](#)
 - [マイクの接続方法](#)
 - [マイク音量](#)
- [テロップ](#)
- [鏡](#)
 - [意義](#)
 - [募集方法](#)
 - [その他](#)
- [関連項目](#)

マイク

マイクの種類

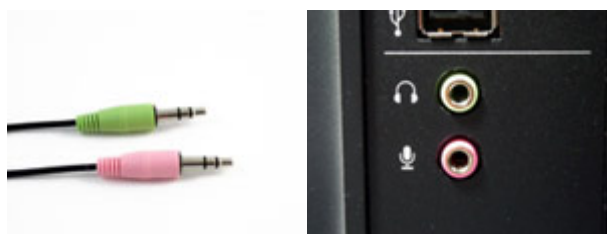
- マイクには、[スタンドタイプ](#)と[ヘッドセットタイプ](#)があります。[3.5mmステレオミニプラグ](#)のものを**選び、[USB接続タイプは避けましょう](#)**。マイク音とゲーム音との同時配信ができないからです。マイクについての詳細は、[PCマイクの選び方](#)および[実況用PCマイク](#)をご覧ください。

ステレオミキサーとマイクミュートの解除

- ゲームの音声とマイクの音声とを同時に流すためには、[ステレオミキサー](#)（機器によって呼称は違います）を有効にしたうえで、[マイクのミュートを解除](#)する必要があります。詳細は[ステレオミキサーの基礎](#)をご覧ください。

マイクの接続方法

- マイクを接続するには、[マイク入力端子](#)にマイクのプラグを挿入します。マイク入力端子は**ピンク色**（赤色）をしているか、[マイクの記号](#)が表示されているはずですが、そこにピンク色のプラグを挿入することになります。ヘッドセットの場合は、さらにヘッドフォン出力端子（[緑色の端子](#)、または「[OUT](#)」の表示がある端子）に、緑色のプラグを挿入します。



穴のあいたピンク色の端子はマイクの音をPCに入力するためのもので、穴のあいた緑色の端子はPCの音をヘッドフォンに出力するためのものです。そのため、PCのピンク色の端子はマイク「入力」端子、緑色の端子はヘッドフォン「出力」端子とよばれています。

マイク音量

- マイク音量を最大にしてもまだ小さいという場合は、マイク音量が小さい場合の対処法をご覧ください。

テロップ

- 以下のソフトを使用すればテロップを表示させることが可能です。
 - ロゴ表示DirectShowFilter DSFLogo 0.30
 - らくがきですくとっぷ
 - JimakuDaisuki

鏡

意義

- 細かい回線（上りの回線速度が遅い）の人が実況配信する場合、数人にしか視聴してもらえません。そこで、回線速度に余裕がある人に協力してもらって、動画をより多くの視聴者に配信してもらうことがあります。彼のことを 鏡（鏡さん）とよびます。
- ここで基本的なことを確認しておきましょう。配信者は、WME または EE によって動画を視聴者に配信します。視聴者に接続してもらうURLは、「http://（配信者の）グローバルIPアドレス:ポート番号」です。動画データの流れを矢印で表すと、配信者 → 視聴者 ということになります。
- しかし、鏡さんに協力してもらった場合は、動画データは 配信者 → 鏡さん → 視聴者 という流れをたどります。つまり、配信者と視聴者とのあいだに鏡さんが介在する ので、視聴者に接続してもらうURLは「http://（鏡さんの）グローバルIPアドレス:ポート番号」です。視聴者はあくまでも鏡さんから動画データを受け取るわけです。

募集方法

- 鏡さんを募集するには、鏡募集中であることを実況配信をする予定のスレッドか、またはなんでも実況VIP板の「鏡募集、実況テスト、質問、代行ス」で告知しましょう。鏡してくれる人が現れたら、WMEで彼のIPアドレスを リザ します。しばらくすると鏡さんがURLを教えてくれるので、視聴者にはそのURLに接続してもらいます。なお、EEでは仕様上リザできませんが、接続数を絞っておけばとくに不都合はないはずです。
- 鏡置き場 というものを利用する人もいます。自分で 鏡さんを募集する手間が省ける というメリットがあります。動画データの流れは 配信者 → 鏡置き場 → 視聴者 となり、視聴者に接続してもらうURLは「http://（鏡置き場の）グローバルIPアドレス:ポート番号」となります。詳細はこちらをご覧ください。

その他

- [鏡](#)をしたいという方は[鏡](#)をご覧ください。

関連項目

- [コメント](#)
- [実況用PCマイク](#)
- [PCマイクの選び方](#)
- [ステレオミキサーの基礎](#)

[画面の上へ](#)

[Top](#) > [なん実V編](#) > [マイク、テロップ、鏡](#) / 2010年04月06日 (火) 20時17分29秒